



防衛大学校第一期生会

最終臨時会報 (令和元年8月30日)

発行者
防衛大学校第一期生会
会長 深山明敏
編集者
大東信祐
山本晃三

ご報告 会長 深山明敏

残暑お見舞申し上げます。

全国各地の同期生各位には、猛暑や台風などにも負けず、有意義にお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて一期生会は、本年五月の総会をもってその組織的活動を終了しましたが、会報第三九号に記載のとおり、残務事業の処理と残余資金の取扱いに関する対応・措置について、役員会に一任されました。その後鋭意努力を重ね、このほどようやく整理できましたので、この臨時会報をもって全会員にご報告し、ご了解を得たいと存じます。

① 顕彰簿冊の件 (次頁参照)

防大顕彰室の殉職者等の遺品及び顕彰簿冊などの充実に期すため、取敢えず今回は顕彰簿冊の製本化を図り、会報第三六号と第三九号の掲載文を収録して奉納しました。

② 卒業記念碑の件 (下段参照)

現在、一大隊学生舎前に移設されていますが、欠損部分等を補修するとともに、建立の趣旨などを明示する銘板を設置しました。七月三十日(火)、納富幹事及び金刺訓練部長立会の下に工事を完了し、今後の維持管理などもお願しておきました。

③ 残余資金の寄附の件

残余資金のうち、三分の二を会員の記念品代に充当し、三分の一を次のとおり寄附することにしました。

- ・一般財団法人 防衛弘済会に、「自衛隊殉職者遺児支援金」として、金三十万円
 - ・公益財団法人 千鳥ヶ淵戦没者墓苑奉仕会に、「永代会員の供養費として」、金二十万円
 - ・公益財団法人 防衛大学校学術・教育振興会に、「鈴木桃太郎賞の資金として」、金五十万円
 - ・防衛大学校同窓会に、「一般用として」、金十二万円
- 以上、皆様のご健勝を祈りつつご報告を終わります。

小原台の記念碑の処置事項について (報告) 事務局

先日、配布いたしました会報三九号の50頁に本報告の表題名と同じ記事が掲載されていますが、その末尾部分に記載の、記念碑の存在を明確にする銘板の設置と補修について、共に完了いたしましたのでご報告いたします。補修につきましては、防大推薦の業者に依頼して6月末に完了いたしました。銘板につきましては、製作は同じく防大推薦の業者に依頼して作成し、七月三十日に深山・大東・樋口・山本が防大に赴き、設置いたしました。なお、銘板の文は「小原台緑化の一助として 植樹とこの碑の言葉を残します。昭和32年3月 第一期生会」です。

その際、納富防大幹事と金刺訓練部長に、卒業記念碑の文面の趣旨をご説明いたし、補修が完成した記念碑と共に記念写真を撮りました。左にその写真を掲載いたします。



顕彰簿冊の整備について 事務局

5月の総会で「阿部順治」君から提案のあった殉職者の「顕彰簿冊」について、顕彰室を担当している防大の訓練部・学生課と調整し、受け入れて頂けることになりました。

阿部君からの提案はクリアブックで仕立てられていましたが、顕彰室の雰囲気に合わせてため装丁の趣旨を生かし、製本の仕立てを業者に依頼し、再製本して、過日、防大に送付しました。ページ数の関係で、背文字を入れるために多少工夫してあります。なお、来訪者が所感、追悼記事を補備記入できるページも入れてありますので、顕彰室を訪れた際にはぜひご覧ください。

会報の防大への贈呈 事務局

1期生会の組織的活動終了に伴い、同期生会本部内に置いてあった1期生会所有物の整理を行いました。古い会報(単冊)及び三五号から三九号までは各20部以上残っていました。そこで防大に寄贈し、古い会報は資料館に、三五号から三九号の会報は資料館の他に学生舎の各中隊集會室に各1部ずつ置いていただくことになりました。

平成30年度及び最終決算報告

総務委員及び監事

平成30年度決算報告書

(H30.5.1 ~ H31.4.30)

総務委員 堀内 強 定

(単位:円)

1. 前期繰越資産	6,965,043
(1) 定額貯金	6,000,000
(2) 総合口座	628,704
(3) 振替口座	144,564
(4) 現金	191,775
2. 収入	487,657
(1) 年会費(今期内納入分)	83,730
(2) 総会費集金	366,000
(3) 寄付	36,200
(4) 通常貯金利子	1,727
3. 支出	4,956,080
(1) 会報関係経費	137,830
(2) 慶弔費	329,621
(3) 会議費	32,292
(4) 交通費	38,100
(5) 助成金	29,432
(6) 事務費	11,530
(7) 懇親会費	354,000
(8) 記念品費	1,000,000
(9) 記念碑関係経費	3,023,275
4. 決算時資産	2,496,620
(1) 定額貯金	0
(2) 総合口座	2,380,287
(3) 振替口座	45,294
(4) 現金	71,039

上記の報告は会計監査の結果適正と認めます。

平成31年4月30日

監事 山口 怡

令和元年最終決算報告書

(H31.5.1 ~ R1.8.28)

総務委員 堀内 強 定

(単位:円)

1. 前期繰越資産	2,496,620
(1) 定額貯金	0
(2) 総合口座	2,380,287
(3) 振替口座	45,294
(4) 現金	71,039
2. 収入	454,192
(1) 年会費(今期内納入分)	1,000
(2) 総会費集金	443,190
(3) 寄付	10,000
(4) 通常貯金利子	2
3. 支出	2,950,812
(1) 会報関係経費	333,118
(2) 慶弔費	0
(3) 会議費	55,640
(4) 交通費	20,360
(5) 助成金	0
(6) 事務費	11,257
(7) 懇親会費	553,429
(8) 記念品費	677,733
(9) 記念碑等経費	179,275
(10) 殉職者遺児支援基金	300,000
(11) 千鳥ヶ淵墓苑永代供養	200,000
(12) 防大学術・教育振興会	500,000
(13) 防大同窓会	120,000
4. 決算時資産	0
(1) 定額貯金	0
(2) 総合口座	0
(3) 振替口座	0
(4) 現金	0

上記の報告は会計監査の結果適正と認めます。

令和元年8月28日

監事 山口 怡

編集後記

事務局長

五月の総会終了後。会報第三九号の発行、小原台の卒業記念碑の整備、顕彰簿冊の整備等の諸行事を終え、どうにかピリオドを打つことができました。また、クリスタルグラス、ペーパーウエイトの記念品の贈呈で、松本靖・下田の両氏宛の小包が事務局に返送されてきましたが、両氏のご家族と連絡が付き、無事お届けすることができました。下田氏は施設に入居されて、お元気です。

昭和二十八年入校以来の同期の集いの幕を下ろすのは寂しい限りですがご家族ともども皆様の一層のご健康を祈念申し上げます。

訃報(会報三九号記載以降)

松本 靖(小) R1.7.3

(生前退会申出の為、名簿上無)

土肥祥壮先生 R1.8.3

残務処理役員名簿

会長	深山 明敏
事務局長	大東 信祐
陸担当	陸井 益三
海担当	藤井 勝利
空担当	田中 憲明
総務担当	堀内 強定
同IT補佐	山本 晃三
IT担当	菰田康雄・伊藤巖
監事	山口 怡